

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	鶴見スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	鶴見緑地スマイルパートナーズ
指定期間	令和2年4月1日～令和22年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		81.3%
達成率		101.6%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	100.0%	99.9%	0.1%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	96.6%	96.2%	0.4%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	79.5%	75.9%	3.6%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	—	—	—

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	—	—	—

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	29,910,600	31,889,905	2,095,600	差額は工事休館/光熱費/修繕補填 円
	計画	27,815,000	27,815,000		
利用料金収入	実績	5,652,800	6,353,610	542,800	高稼働率で推移、工事休館があった ものの計画を上回る
	計画	5,110,000	5,110,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	23,724,435	25,241,065	-6,165,565	・工事休館の影響で教室開催減 ・大規模イベント不振/中止
	計画	29,890,000	29,915,000		
合計	実績	59,287,835	63,484,580	-3,527,165	
	計画	62,815,000	62,840,000		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	22,122,808	23,480,799	3,042,808	職員1名減で前年度より減少したも のの計画をオーバー
	計画	19,080,000	19,080,000		
物件費	実績	35,852,201	34,855,348	11,212,201	光熱費高騰 及び 本社間接費増
	計画	24,640,000	24,450,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	15,769,271	15,274,797	-3,350,729	イベント縮小、休館影響
	計画	19,120,000	19,120,000		
合計	実績	73,744,280	73,610,944	10,904,280	
	計画	62,840,000	62,650,000		

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	94.4%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
(光熱水費の削減) ・夜間の周囲灯及び館内常夜灯の適宜消灯 ・事務所や休憩室及び会議室のこまめな消灯 ・事務所内の空調利用制限 (事務消耗品の縮減) ・紙資料から電子資料への移行推進 ・裏紙の再利用継続 (自主事業経費の削減) ・教室事業チラシは、内製化継続実施 ・自社作成による施設ホームページを活用し募集 (修繕費の削減) ・相見積の徹底 ・一括発注による諸費削減 ・簡易な修繕は、部品調達し内製化	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

・経年劣化により床が滑るため、体育館床専用薬剤を散布し対応するとともに、床研磨と再塗装を実施。
・第 2 体育場、多目的トイレの使用中止で不便をおかけしたが、下水配管の取替工事を行い利用再開。

6 外部専門家意見

・非常に高い稼働率を維持している。引き続き利用者増に向けた取組みを期待する。
・前年度に目標値を下回った利用者満足度についても今年度は目標値を上回っており、改善に取り組んだ姿勢は評価できる。
・前年度に続いて収支が大幅なマイナスになっている点は早急に改善策をたて、実行の形がわかるように示していただきたい。 特に自主事業は計画と実績の差が大きく、早急に計画の修正に着手することを求める。
・水光熱費については今後も高騰していくと予想されるため、継続して節水・節電できる枠組みを整えるなどし物件費を抑えていくことが望ましい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和 6 年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	鶴見緑地プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	プールは、水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	鶴見緑地スマイルパートナーズ
指定期間	令和2年4月1日～令和22年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		71.5%
達成率		89.4%

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	145,751	160,774	-15,023
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	168,461,300	165,857,652	0	
	計画	168,461,300	165,857,600		
利用料金収入	実績	99,380,000	102,759,500	4,800,000	利用者数好調に推移
	計画	94,580,000	94,580,000		
その他収入 （自主事業収入）	実績	64,180,903	67,206,862	15,158,903	利用者増加にともない、飲食・物販なども増収。
	計画	49,022,000	49,022,000		
合計	実績	332,022,203	335,824,014	19,958,903	
	計画	312,063,300	309,459,600		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	63,215,714	66,386,449	-10,814,286	職員 1 名減
	計画	74,030,000	74,030,000		
物件費	実績	206,235,699	209,559,308	3,400,399	水光熱費高騰
	計画	202,835,300	200,390,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	50,910,680	51,495,001	15,712,680	自主事業増収に伴う支出増
	計画	35,198,000	35,198,000		
合計	実績	320,362,093	327,440,758	8,298,793	
	計画	312,063,300	309,618,000		

4 管理運営状況の評価（1 次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	89.4%	C	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<div>（光熱水費の削減）</div> <div>・ 夜間の周囲灯及び館内常夜灯の適宜消灯</div> <div>・ 事務所や休憩室及び会議室のこまめな消灯</div> <div>・ 事務所内の空調利用制限</div> <div>・ シャワー等水道関連で節水システムの採用による水道代削減</div> <div>・ 利用者在館状況を共有し不要な動力停止</div> <div>（事務消耗品の縮減）</div> <div>・ 紙資料から電子資料への移行推進</div> <div>・ 裏紙の再利用継続</div> <div>（自主事業経費の削減）</div> <div>・ 教室事業チラシは、内製化継続実施</div> <div>・ 自社作成による施設ホームページを活用し募集</div> <div>（修繕費の削減）</div> <div>・ 相見積の徹底</div> <div>・ 一括発注による諸費削減</div> <div>・ 簡易な修繕は、部品調達し内製化</div>	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<div>・ 夏期の熱中症対策として、日よけテント・よしずで日陰を確保。</div> <div>・ 同、ミスト扇風機の設置、塩飴の配布。</div> <div>・ 冬場のプール水温が低いため、加温状態が悪い旨を受付で説明し、了承いただいたうえでの利用をお願いしている。</div> <div>・ エレベーター出口のタイルが滑りやすいため、滑り止めマットを設置し対応。</div>

6 外部専門家意見

・第 4 四半期の臨時休館にもかかわらず、収入が大きく増加している点は評価できる。

・水光熱費の利用を見直すなど費用削減に努めていただき、収支状況がさらに改善されることを期待したい。

・鶴見プールはレジャープールとしての性質もあり、幅広い年代に利用いただける人気の施設である。ナイトプールのイルミネーション導入などによる付加価値向上の取組みは引き続き実施しながら、熱中症予防対策についてはさらなる取組みの強化が必要と思われる。一方で利用者満足度が目標値を大きく下回っている点は、単年度分の調査結果だけでなく、過去数年の調査結果も合わせて分析することで、不満要因を精緻に分析し、改善に取り組まれない。

・冬場の利用者アップに向けて、公園内の他施設との連携など、地理的特性を活かした事業展開を期待する。

・安全で安心して利用していただけるよう、設備の日々点検・修繕対応はもちろんのこと、スライダー等プール内設備に係る実態に即した利用ルールの設定や、万一に備えた施設職員の訓練についても継続してしっかり実施していただくよう強く望む。

※報告書に記載のある床マットによる転倒は事前に防ぐことができたのでは？と考える。日々の点検により留意いただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	C	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	鶴見緑地球技場、鶴見緑地運動場、鶴見緑地庭球場
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	市民の健康の増進と文化的な都市生活の確保に寄与することを目的とする。
業務の概要	施設の経営マネジメント業務全般、集客促進業務、駐輪場の管理等施設の管理運営に関すること。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	鶴見緑地スマイルパートナーズ
指定期間	令和2年4月1日～令和22年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績（球技場・運動場）

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		75.5%
達成率		94.4%

2 管理運営の成果・実績（庭球場）

成果指標		利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		63.1%
達成率		78.9%

利用状況（球技場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	73.1%	67.8%	5.3%

利用状況（運動場1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	70.9%	65.2%	5.8%

利用状況（運動場2）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	35.3%	33.3%	2.0%

利用状況（庭球場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	51.4%	48.8%	2.5%

令和6年度 指定管理者年度評価シート

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	43,046,000	44,228,251	0	
	計画	43,046,000	43,046,000		
利用料金収入	実績	89,073,660	87,777,180	4,437,660	第二球技場の利用率UP
	計画	84,636,000	84,636,000		
その他収入 (自主事業収入)	実績	46,123,693	51,594,671	-14,027,807	庭球場教室事業不振
	計画	60,151,500	60,151,500		
合計	実績	178,243,353	183,600,102	-9,590,147	
	計画	187,833,500	187,833,500		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	54,821,991	56,394,309	-10,383,009	第二球技場稼働に伴う要員減
	計画	65,205,000	65,205,000		
物件費	実績	89,537,655	89,752,755	-259,345	
	計画	89,797,000	89,797,000		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	31,970,220	35,726,500	-861,280	庭球場教室委託費減
	計画	32,831,500	32,831,500		
合計	実績	176,329,866	181,873,564	-11,503,634	
	計画	187,833,500	187,833,500		

4 管理運営状況の評価(1次評価)

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度(球技場・運動場)	94.4%	B	
利用者満足度(庭球場)	78.9%	C	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
(光熱水費の削減) ・夜間の周囲灯及び館内常夜灯の適宜消灯 ・事務所や休憩室及び会議室のこまめな消灯 ・事務所内の空調利用制限 (事務消耗品の縮減) ・紙資料から電子資料への移行推進 ・裏紙の再利用継続 (自主事業経費の削減) ・教室事業チラシは、内製化継続実施 ・自社作成による施設ホームページを活用し募集 (修繕費の削減) ・相見積の徹底 ・一括発注による諸費削減 ・簡易な修繕は、部品調達し内製化	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

5 利用者ニーズ・満足度等

- ・音響設備/観覧者声援/利用時の声につき、近隣住民から苦情が出ないよう、注意喚起と掲示。
- ・利用者が施設前の園路での通行の妨げにならないよう、注意喚起と掲示。
- ・優先大会が中止になった場合は、オーパス上で告知、一般利用として開放。
- ・館内は禁煙のPOPを掲示。
- ・オーパスシステムに関する窓口対応の見直し。

6 外部専門家意見

・収支について、収入は計画を下回っているものの、光熱水費等物価高騰の中、収入の減を上回る支出の縮減を行った点は一定評価できる。

・昨年度から継続して物件費を削減できており、積極的に費用削減に取り組む姿勢が感じられる。

・各施設とも共通して稼働率がアップしており引き続き安定的な利用者の確保に取り組んでいただきたい。

【庭球場】

庭球場の教室事業の不振については、複数年続いていると認識をしている。要因の分析を行い、これまでと異なる視点での改善策を実行していただきたい。

※テニスという競技の問題なのか、エリアに起因する問題なのか、ニーズを読み違えたプロダクトの問題なのかによって対応は異なると考える。

【球技場・第2球技場】

・球技場、第2球技場ともに、昼間の稼働率が令和4年度の人工芝化以降右肩上がりとなっている点は評価できる。引き続き稼働率アップに尽力いただきたい。

【第2運動場】

・稼働率が対前年度比で微増となっているが、相変わらず低い水準となっている。次年度以降さらなる利用促進に取り組んでいただきたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	C	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	